宝くじの収益金が町の活性化に役立てられています!

市町村振興宝くじ(サマージャンボ)は毎年7月頃に、新市町村振興宝くじ(ハロウィンジャンボ)は毎年9月頃に市町村の振興のために都道府県が主体となって発売されています。

毎年度、宝くじの収益金は佐賀県市町村振興協会を通じて、資金貸付をはじめ少子化・高齢化対策、環境対策など住民福祉の向上のための各種事業に活用されており、江北町においても交付金を下記の事業に使っています。

〇令和6年度の活用事業

交付金名	交付金額(円)	活用事業
市町村振興宝くじ市町村交付金 (サマージャンボ)		熱中症避難所開設事業
		花山球場施設修繕
		クリーン×ウォーク
新市町村振興宝くじ市町村交付金 (ハロウィンジャンボ)	3,170,324	プロスポーツ地域連携事業
		町道街路灯•照明灯設置工事
		草場ため池底板コンクリート打設工事

令和5年度より前の年度の活用事業をご覧になりたい場合は、お手数ですが同ページにございます過去記事をご参照ください。



花山球場施設修繕

花山球場ではコロナ禍以降の利用者増加に伴い、老朽化した施設・設備を修繕・改修し、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整えました。

【工事内容】

- •観客席研磨
- ・らせん階段修繕
- •排水施設修繕

プロスポーツ地域連携事業

本町と連携協定を結んでいるプロサッカーチーム"サガン鳥栖"が社会連携活動の一環として行っている「さがん"夢"先生」事業を活用して、講演やスポーツを通した交流を実施しました。

プロサッカー選手から「夢や目標を持つことの大切さ」について直接話を聞き、交流ができる貴重な機会になりました。





佐賀県内で宝くじを購入いただくことで、宝くじ 交付金の県交付額が増加し、みなさんの生活 にも大きく役立てられています。

宝くじを購入する際は、ぜひ<u>県内の売り場で</u> 購入しましょう!

◆問合せ 江北町役場

総務政策課 財政係 0952-86-5612